

教科	科目	単位数	学年	学科	区分	使用教科書
公民	政治・経済	2	2	全科	必修	最新政治・経済 新訂版（実教出版）

1. 学習の到達目標

広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深め、現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解するとともに、それらに関する諸課題について主体的に考察し、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を身につけることが目標です。

2. 学習の評価

評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	資料活用の技能	知識・理解
評価の規準	現代の政治、経済、国際関係に対する関心を高め、意欲的に課題を追求するとともに、国家・社会の一員として平和で民主的な社会生活の実現と推進について客観的に考察しようとしている。	現代の政治、経済、国際関係に関わる事柄から課題を見だし、その本質や特質、望ましい解決の在り方について広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。	現代の政治、経済、国際関係に関わる諸資料を様々なメディアを通して収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	現代の政治、経済、国際関係に関する基本的な事柄や、本質、特質及び動向を捉える基本的な概念や理論を理解し、その知識を身に付けている。
評価の方法	授業態度、学習の取り組み状況、課題・宿題・ノートなどの提出物の状況、定期考査、小テストなどを総合的に判断して評価します。			

3. 教科からのメッセージ

国内外で起きている社会事象にも注目しながら、社会人として必要な良識ある知識や公正に物事を判断する能力を身につける授業を行っていきます。その中で、マナー(節度・聞く姿勢)や表現する力を習得して欲しいと思います。

2年（政治・経済）年間指導計画書

単位数（2単位） 教科書（実教出版）

目 標		広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深めさせ、現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解させるとともに、それらに関する諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を身につけることが目標です。	
月	大項目	中項目	時数
4	第1編 現代の政治 第1章 現代国家と民主政治	①民主政治の成立 ②民主政治の基本原則 ③民主政治のしくみと課題 ④世界のおもな政治制度	2 2 2 1
5			
6	第2章 日本国憲法と基本的人権	①日本国憲法の成立 ②日本国憲法の基本原則 ③自由に生きる権利（1） ④自由に生きる権利（2） ⑤平等に生きる権利 ⑥社会権と参政権・請求権 ⑦新しい人権 ⑧人権の広がりと公共の福祉	2 2 1 1 1 1 1 1
7	第3章 日本の政治制度と政治参加	①政治機構と国会 ②内閣と行政機能の拡大 ③公正な裁判の保障 ④地方自治と住民福祉 ⑤政党政治 ⑥選挙制度 ⑦世論と政治参加	2 2 1 1 1 1 1
9	第4章 現代の国際政治	①国際社会と国際法 ②国際社会の変化 ③国際連合と国際協力 ④第二次世界大戦後の国際政治 ⑤冷戦終結後の国際政治 ⑥軍拡競争から軍縮へ	2 2 2 2 1 1
10			
11	第5章 日本の平和主義と国際平和	①平和主義と自衛隊 ②日米安全保障体制の変化 ③21世紀の平和主義 ④日本の外交と国際社会での役割	2 2 1 1
12	第2編 現代の経済 第1章 現代の経済社会	①経済社会の変容 ②経済主体と市場の働き ③企業の役割 ④国民所得 ⑤経済成長と国民の福祉 ⑥金融の役割 ⑦日本銀行の役割 ⑧財政の役割と租税 ⑨日本の財政の課題	1 2 1 1 1 1 1 1 1
1	第2章 現代の日本経済と福祉の向上	①戦後復興から高度経済成長へ ②安定成長からバブル経済へ ③日本経済の課題 ④中小企業と農業	1 1 1 1

